



2022年11月10日

各位

会社名：東京エレクトロン株式会社
 代表者名：代表取締役社長 河合 利樹
 (コード番号:8035 東証プライム市場)
 問合せ先：経理部長 松村 晃文
 (TEL 03-5561-7000)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年5月12日に公表した業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2023年3月期通期連結業績予想数値の修正(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (2022年5月12日発表)	百万円 2,350,000	百万円 716,000	百万円 716,000	百万円 523,000	円 銭 3,357.96
今回修正予想(B)	2,100,000	546,000	549,000	400,000	2,564.93
増減額(B-A)	△250,000	△170,000	△167,000	△123,000	
増減率(%)	△10.6	△23.7	△23.3	△23.5	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	2,003,805	599,271	601,724	437,076	2,807.84

(ご参考) 2023年3月期第2四半期連結累計期間実績(2022年4月1日～2022年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A) (2022年5月12日発表)	百万円 1,100,000	百万円 319,000	百万円 319,000	百万円 234,000	円 銭 1,502.41
当期上半期実績(B)	1,182,897	350,165	353,319	267,346	1,715.27
増減額(B-A)	82,897	31,165	34,319	33,346	
増減率(%)	7.5	9.8	10.8	14.3	
(ご参考) 前期上半期実績 (2022年3月期第2四半期)	932,514	274,647	277,762	200,219	1,286.74

修正の理由

第2四半期連結累計期間につきましては、売上高は前回予想を上回り、利益面につきましても営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益それぞれ過去最高を更新する結果となりました。今後の事業環境につきましては、マクロ経済の減速懸念や地政学リスクにより、半導体メーカーの設備投資先送り・抑制の傾向が見られております。このような状況のもと、売上高が前回予想を下回る見込みとなりましたので、2022年5月12日に公表した通期の連結業績予想を上記のとおり修正いたします。

(注) 業績見通し等の将来に関する記述は、国内及び諸外国の経済状況、各種通貨の為替レートの変動、業績に影響を与えるその他の要因等現時点で入手可能な情報をもとに、当社が合理的であると判断した一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。これらは、市況、競争状況、新製品の導入及びその成否、並びに半導体関連業界の世界的な状況を含む多くの不確実な要因の影響を受けます。従って、実際の売上高及び利益は、記載されている予想数値とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2022年5月12日発表)	—	751.00	—	927.00	1,678.00
今回修正予想	—	—	—	625.00 (普通配当425円) (記念配当200円)	1,482.00
当期実績	—	857.00	—		
前期実績 (2022年3月期)	—	643.00	—	760.00	1,403.00

修正の理由

当社の配当政策は、業績連動型配当を基本としており、親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向 50%を目処としております。

上記のとおり、通期連結業績予想の修正に伴い、期末配当につきましては、1株当たりの普通配当は425円といたします。また、当期(2023年3月期)は創立60周年を迎えることから、株主の皆さまのご支援に感謝の意を込め、記念配当200円の実施を予定しております。

この結果、年間の配当予想は1株当たり1,482円(中間配当857円、期末配当425円、記念配当200円)となります。

以上